

資料提供 平成29年8月25日			
課名	港湾振興課	課名	自然環境課
担当者	岩田，幸元	担当者	芥川，川嶋
電話	082-513-4019	電話	082-513-2933
内線	4019	内線	2933

## 広島港でヒアリが確認されました

環境省及び国土交通省が広島港で実施しているヒアリの調査で，8月23日（水）にヒアリと疑われるアリを発見したため，専門家によるアリの同定の結果，8月24日（木）にヒアリと確認されました。

なお，今回の発見が県内での初確認となります。

### 1 調査結果

#### (1) 発見場所

広島港国際コンテナターミナル出島地区

#### (2) 発見・捕獲した個体

131個体のうち，トラップで捕獲した個体：4個体

（トラップ設置日：8月16日　トラップ回収日：8月23日）

地面で発見・捕獲した個体：127個体（3個体は死骸）

#### (3) 発見した状況

コンテナヤード内に設置したトラップ及びその周囲のアスファルト地面で発見

#### (4) 対応

発見した全てのアリを殺虫処分。また，ヒアリを発見した地点の周辺に，殺虫餌（ベイト剤）を設置するとともに，捕獲トラップを設置

### 2 今後の対応

引き続き，環境省と協力して，当該コンテナヤードを中心に調査を実施し，ヒアリ及びアカカミアリを発見した場合には速やかにその個体を殺虫処分するとともに，防除を実施します。

なお，環境省からは県及び広島港の港湾運営会社等の関係機関に対して，以下について依頼されています。

- ・港湾の関係者（※）に，当該アリの侵入があったことを周知し，他に侵入の恐れがないか確認するよう依頼すること
- ・今後，当該アリその他の特定外来生物の付着・混入がないよう，現地の工場・保管場所・コンテナ置き場・積み出し港等の状況を把握し，対策を採ること
- ・環境省や県が行う調査・防除に協力すること

（※）管理者のほか，輸入業者，運送業者，通関業者，港湾荷役業者等

また，環境省は本発見地点周辺において県等と協力し，ヒアリ確認地点の周辺2km程度の調査を実施する予定です。

### 3 注意事項

**ヒアリは強い毒を持つため、生きた個体を素手で触らないようにしてください。**

- ヒア리를刺激すると刺される場合があります。
- ヒアリが生息している可能性があるような場所（緑地帯の土や、芝生の土等）には、安易に手を入れないようにしてください。
- ヒアリと疑われるような個体や巣を見つけた際には、刺激（ア리를踏もうとしたり、巣を壊したり等）しないでください。
- 刺された場合の対応について
  - ・少しでも異常を感じたら、最寄りの病院を受診してください。
  - ・受診の際には「アりに刺されたこと」「アナフィラキシー（重度のアレルギー反応であること）の可能性のあること」を伝えてください。
- ヒアリと思われる個体を発見した場合の連絡先

名 称	連絡先
環境省 中国四国地方環境事務所 野生生物課	086-223-1561
広島県 自然環境課 野生生物グループ	082-513-2933

※今回確認されたヒアリ [橋本 佳明氏（兵庫県立人と自然の博物館）提供]

